

① 学年より

1年生最後の基礎学力向上コンテスト、計算コンテストがありました。生徒たちにとって、最も難しいコンテストの一つであったと思います。朝学習や家庭学習では、計算するときに途中式を残すようにと助言がありました。途中式がないことでやり直しを指示された生徒も多いようでした。

プレテストや補修を経て迎えた本番。粘り強く途中式を書いて学習し、点数を伸ばしたり、満点を獲得した生徒もいれば、ささいなミスで満点を逃した生徒もいました。いずれの生徒も、今回のコンテストを通じ、途中式といった「基本」を忠実に守るという、学習するうえで大切なことに気づいてくれたのではないかと思います。今回の学びを、これからの学習にいかして欲しいです。

② 学年より

1月には、基礎学力向上コンテストの最後の教科である英語のスペリングコンテストがありました。2週間一生懸命に取り組み、本番では110人が満点で、大変多くの生徒が良い結果を残すことができ、自信につながりました。達成すべき課題に向けて、ひたむきにコツコツと取り組む学年全体の雰囲気が大変立派でした。

来週には、鎌倉校外学習があります。鎌倉では、丸一日、班別での行動になります。事前学習から始まり、自分たちでコースを作成し、自分たちで考えて行動します。責任をもってしっかり楽しみながら、安全に気を付けて、充実した一日を過ごしてほしいと思っています。

③ 学年より

いよいよ受験本番です。1月22日(木)先陣をきって、私立推薦入試がありました。受験数日前から、緊張していた生徒が、終わるとホッとしたせいか、笑顔が増えてきたように感じます。今月末には都立推薦入試の発表があります。また、2月の中旬には私立一般入試、末には都立一般入試がおこなわれます。全員が笑顔で卒業式を迎えられるよう、残された中学校生活を一生懸命に過ごしています。

3学期の始業式のときに、
「受験は団体戦!!!
隣の人のために頑張る!!!
全員で笑って卒業しよう!!!」
と伝えました。それを行動で示してくれる3年生は、とても素敵です。あと2カ月、全力で駆け抜けましょう。

A 組より

3学期に入り、通常の学級と同様に3年生は受験対策、1・2年生は校外学習に向けての事前学習やコース決めに取り組んでおります。12月のA組校外学習の経験を活かして欲しいです。

書き初め展ではA組オープンスペースと交流学級に掲示してもらいました。今年度のA組は年間を通して、毛筆に取り組んできました。書き初めに限らず、どんなことにも得意・不得意は必ず出てきます。毛筆も最初は「嫌だ」「やりたくない」という生徒がいましたが、授業を重ねていくと、バランスよく書けるようになり自信がついてきたように思えます。

本年もよろしくお願いいたします。

未来にとって満足のいく年



新しい年を迎え、生徒は新たな夢や目標をもって3学期を迎えています。特に3年生にとっては、進路決定を目前に控えた大切な時期であり、引き締まった気持ちが面接練習を通して感じ取ることができます。

元旦の新聞各社の社説の文末には「将来不安を減らすことで企業も人々も自信を取り戻し、未来への攻めの道を切り開ける。新しい年をそんな歩みの始まりにしたい。」「日本が、激動する世界の荒波に飲み込まれず、新しい秩序の形成に力を発揮していくためには、人類共通の理念、そして節度ある国民レベルの行動の積み重ねが、不可欠の資質となるに違いない。」「他者への共感で暴力と憎悪の連鎖を断ち切り、対話を通じて争いを解決する。そんな「人間らしい社会」を再構築できるか。人類に突き付けられた重い問いである。」など、次の時代への希望を伝えるものでした。

今年度も残り2か月となりました。これからの時期は、自分を磨き、卒業や進級後に夢や希望をもって生きていく力を身に付けるための期間となります。

自分の将来は、学校生活の送り方や家庭学習の積み重ね方などによって、いくらでも変えることができます。今、生徒たちは「自分の未来を自分の力で切り拓く」ことに取り組んでいます。自分にとって良いと思うことは躊躇せず全力でチャレンジしていくことを心がけてほしいと思います。そして2025年を飛躍の年とし、自分の未来にとって満足のいく年にしてほしいと願っております。



校長室より
渡邊 渉

校内書初め展

3学期が始まり、冬休みに書いた書初めをクラスで展示しました。今年も多く力作が教室を飾りました。各学年の金賞作品を紹介します。



令和6年度 台東区ポスターコンクール

★入選(1年)
★入選(2年)
★入選(3年)



★優秀賞(2年)
★薬物乱用防止ポスターコンクール

仁義礼智信

2月3日は、「立春」です。これは、二十四節気(にじゅうしせっき)の一つで、春を感じられる頃の表現です。古くから、人は、「節目」を大切にしてきました。ですから、「節分」(季節を分ける、追儺式(ついなしき))があります。

生徒の皆さんにとっても、3学期は「節目」の学期です。1年間のもつとめ、3年間のもつとめ、学年、人によって違いはありますが、「春」に向かって「あなた自身」に潜(ひそ)む「鬼」(隠れている邪悪なもの「隠」(オン)⇒「鬼」(オニ))に変化が何かを見極め、あなた自身、その「鬼」と葛藤(かっとう)し、成長していく学期だと思えます。気持ちをリセットして、友人や家族に「礼」をつくし、己の「智」を高め、人から「信頼」できる人を目指してください。先生方も、協力し、生徒の皆さんを見守っていきます。

